

新大広報 BackNumber

- ▼147号 <特集：卒業、退官>
- ▼148号 <特集：ひとりぐらしをデザインする>
- ▼149号 <特集：新潟大学を覗きみよう>
- ▼150号 <特集：あさひまち物語>

バックナンバーが欲しい方は、事務局の学生部学生課まで受け取りに来て下さい。新大広報のバックナンバーは、<http://ksws1.ge.niigata-u.ac.jp/kouhou/>でも見ることができます。大学の魅力を先輩たちが語っています。ぜひ、どうぞ。

新潟大学
広報誌

Niigata University
Campus Magazine
新大広報
CampusForum

学生編集委員 募集!!

自分で投稿した記事や写真がどのようにしてできるか。新大広報の編集会議に参加して、新大広報の制作に参加しませんか。

■問い合わせ先：学生課(262-7330)
または各学部の広報委員まで。

編集後記

春の息吹が感じられるこの季節は、いつでも、別れと出会いが交錯する時です。自分にとって新潟大学とは何であったのか、旅立ちを前にして心に問う学生と教員の方々の様々な声を掲載したのが、この151号です。思い出を語る諸先輩のことばかり、新潟大学の魅力を改めて感じていただけたら幸いです。(編集委員長 石坂妙子)

日頃の行いが悪い私は、新年を迎えたばかりの気分であるうちに、あっという間に3月になってしまったという、体たらくです。編集委員で最も仕事をしない、ブラックリストNo.1であることを申し訳なく思うとともに、出来上がった151号の校正を眺め、他の編集委員のご苦労に感謝申し上げます。(編集委員 牛木辰男)

毎年ながら卒業生、停年退官の諸先生を送りだす3月で、今年は特に純粋な国立大学の最後の諸氏を送りだすことになりました。いつも学生に“本当に困ったときは大きく深呼吸して、人生の中でこれが一番面白いことなのだと捕らえ直せ”と送る言葉にしております。(編集委員 大矢 進)

「新大での思い・・・」は卒業・修了する人、退官する先生、そして在学生と一緒に過ごした新潟大学での貴重な年月が詰まっています。皆が共有した経験の証です。困難に遭遇したときには表紙の新潟大学のマークを思い出してください。きっと励みになると思います。自分の元気の源なのだから。(編集委員 山口芳雄)

広報委員会第1部会

● 部会長	五十嵐 由利子 (学長特別補佐)	Tel 262-7165	igarasiy@ed.
● 編集委員長	石坂 妙子 (教育人間科学部)	Tel 227-7116	ishizaka@ed.
● 委員	井山 弘幸 (人文学部)	Tel 262-6573	hrykiym@human.ge.
	谷 喬夫 (法学部)	Tel 262-6493	tani@jura.
	濱田 弘潤 (経済学部)	Tel 262-6538	khamada@econ.
	大矢 進 (理学部)	Tel 262-6142	ohya@np.gs.
	牛木 辰男 (医学部医学科)	Tel 227-2058	t-ushiki@med.
	川瀬 知之 (歯学部)	Tel 227-2927	kawase@dent.
	山口 芳雄 (工学部)	Tel 262-6752	yamaguch@ie.
	紙谷 智彦 (農学部)	Tel 262-6625	crenata@agr.
● 事務局(学生部)	Tel 262-7330 Fax 262-7515 gakusei@adm. (E-mailのアドレスは、niigata-u.ac.jpの表記を省略しています。)		
● 新潟大学ホームページ	http://www.niigata-u.ac.jp/		
● 新潟大学学生部ホームページ	http://ksws1.ge.niigata-u.ac.jp		

この広報は再生紙を使用しています。